

神奈川県異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第103号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F
TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194
Email:iguren@kanagawa-iguren.com
http://www.kanagawa-iguren.com

大震災の実情（岩手）と神奈川異グ連への期待（仮題）

6月29日神奈川異グ連総会にて、東日本大震災後の復旧・復興に日夜、奮闘されている岩手大学清水健司教授（INS：イワテネットワークシステム事務局）にお越しいただき、被災地の現況と今後の地域復興に対する異業種交流を通じた広域連携への期待を語って頂きます。（会員外の聴講も可）

神奈川異グ連は調査団の派遣や、復興プロジェクトの立ち上げなどを準備中です。

総会のご案内は3面をご参照！ お問い合わせ：045-633-5142事務局

戦略会議（戦略プロジェクト）

芝 忠

東日本大震災で、下請部品加工業は

- ① 急な復旧に全力を挙げていますが
- ② 復旧が遅い時は供給先の変更、それも国内のみならず海外移転による発注中止の可能性があります
- ③ すでに海外勢からお手伝いします、という製造ノウハウ丸ごと取得しようという狙いのお誘いが来ているようです
- ④ 最後は廃業という選択肢もあるでしょう。

恐らく全体としてかなりの「下請再編・系列再編」の動きが起こっているのではないかと、ある意味で日本の製造・加工技術の危機ととらえることが必要です。

こうした中で、神奈川異グ連として、京浜工業地帯の製造業基盤強化の展望を持ちながら、東北との新たな連携策を探るべきですし、また原発に代わる地域密着型の新たなエネルギー手段の研究探索が必要でしょう。

4月6日と9日付けの日経新聞で、東北の部品不足が世界の生産システムに与えている危機を特集しています。東洋経済日報（在日韓国人向けの経済紙）4月29日付けによると、サムスン電子・LG電子が部品の日本依存をやめて、韓国内生産比率を高めるためのプロジェクトを立ち上げました。もちろんそうは言っても簡単ではありません。日産は高級車を生産している福島県いわき工場のエンジン工場が被災しましたが、ゴーン社長は「外国人の私だから言える。日産の競争力の源は日本だ」（日経新聞4月8日）と日本の技術力の高さを改めて強調して、とにかく復旧に全力を注入しています。

国の方も「これからどんどん補助事業が出るから使って欲しい」（関東経済産業局渡辺産業振興課長）と言っていますので、今後の製造業活性化の支援を図る「戦略プロジェクト」を立ち上げることとしました。当面「新技術支援フォーラム（仮称）」の名称でスタート、既存の異グ連傘下の、製造業活性化懇談会・まんてんプロジェクト・海老名サロン（若手製造業者の集まり）・中小企業条例活用懇談会・NPOサポートクラブ友の会・関東学院大学社会連携調査委員会・C&Sグループなどに呼び掛け、これからの日本の行き末についての議論や具体的な技術支援策を推進する個別プロジェクトの設置などを考える大連携方式を提案しています。

異グ連も活動方法が大きく変わります。具体的な被災地との連携も、岩手大学と連携して進めたいと思います。新技術・新エネルギーの提案や相談を歓迎します。 了

産学官交流サロンのコーナー

おなじみ尾上町サロン (ぶらり参加大歓迎!!)

日 時：原則第一・三金曜日 (05月20日、6月03日、17日) 17:15~19:30
 場 所：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所 参加費：1000円 (現物も大歓迎)
 話 題：自由に持ちより (テーマの事前予約OK) 問合せ：芝、八幡、鈴木 045-633-5142

「神奈川新産学公交流サロン」 西湘サロンのご案内

西湘サロン開始5周年を記念 (開催30回記念) して、3弾シリーズを開催中です。

第1弾：「**伝統を守り続けて創業135年“老舗呉服店経営を語る”**」山田呉服店代表取締役山田彰夫氏 **済**

第2弾：「**幕末から明治維新にかけての湯本村の発展と福住家について**」

箱根の老舗旅館“萬翠楼福住” 楼主 福住治彦氏 **震災の為、6月に延期**

第3弾：**第32回西湘サロン報告** **第三弾は予定通り平成23年5月09日 (月) 開催しました。**

話題提供は、新進気鋭の**ガラス作家のイパダガラス工房代氏** 濱館寛氏にお願いしました。氏は修業10年を経て、5年前小田原市風祭にガラス工房を立ち上げました。現在は「吹きガラス教室」の開講をはじめ、各種の吹きガラス体験ができる工房を営んでいます。作品は小田原ならではの木工、漆、お茶等とガラスのコラボレーションを中心にするもので、美術展、作品展で高い評価を得ています。

第2弾リバイバル 「第31回西湘サロン」開催案内

*日 時：平成23年6月13日 (月) 午後6時~8時 (開場5時30分)
 *場 所：小田原市第三区公民館 (小田原市栄町1-16-41) 神仏具ストウ商店と揚げたてっこの間です。
 *話題提供：「**幕末から明治維新にかけての湯本村の発展と福住家について**」

箱根の老舗旅館“萬翠楼福住” 楼主 福住治彦氏

箱根温泉発祥の地に1625年創業。旧館は平成14年に現役旅館として初めて、国の重要文化財建造物に指定され、「**神奈川県建築100選**」にも選ばれている。第16代経営者が、その建築物の紹介を含め、旅館経営のお話しをします。(東日本大震災、計画停電により延期していた3月予定の第31回です。)

*会費：1,000円 (ビールと簡単なおつまみ付) *申込：異グ連事務局 島津、吉池、芝 045-633-5142

第33回西湘サロン開催案内

*日 時：平成23年7月11日 (月) 午後6時~8時 (開場5時30分)
 *場 所：小田原市第三区公民館 (小田原市栄町1-16-41)
 *話題提供：「**NIPPON発・世界の弦楽器ブランドを目指して**」

(株)ビオリーノ 執行役員 製造・営業担当 弦楽器製作 堀 西基氏

(株)アルシェ 取締役小田原工場長 兼務

同社は文京楽器グループの弦楽器製作部門です。同氏は20年以上にわたり、名器の再現をめざす研究プロジェクトの責任者として、膨大な数の各国、各時代の名器を研究してきた成果として「**リバー**」シリーズを発表。これまで、世界の著名ディラーから、最大級の評価を受けています。

現在は「ピグマリウス」「アルシェ」両ブランドの統括責任者も務めながら、名器、名弓の研究に継続して情熱を注いでいる方です。小田原に工場を立地した経緯を含め、少しでも「**ストラディバリウス**」に近づきたいとの抱負等を語っていただきます。

*会費：1,000円 (ビールと簡単なおつまみ付) *申込：異グ連事務局 島津、吉池、芝 045-633-5142

第44回横浜サロン開催案内

日時：H23年6月15日 (水) 18:00~20:30
 場所：神奈川県中小企業センター 5階会議室
 テーマ：「**中小企業経営における究極のITシステムの活用**」~経営者が推進するSaaSからクラウドコンピューティングを考える~
 異グ連事務局 織方盛男先生
 会費：1,000円 (ビールと簡単なおつまみ付)
 申込：異グ連事務局 杉本、織方、芝 045-633-5142

第44回三浦半島経済人サロンの開催案内

日 時：H23年05月24日 (火) 18:00~20:30
 場 所：神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室
 横須賀市小川町21-9京急横須賀中央駅10分
 テーマ：「**積極的な広報活動のノウハウと効用**」
 神奈川ボランティア広場 代表 平野 和夫氏
 会 費：1,000円 (ビールと簡単なおつまみ付)
 申込み：異グ連事務局 045-633-5142 八幡敬和
 防衛大学校名誉教授 鶴野省三 046-836-6785

かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況

シフト21 【<http://www.shift21.jp/>】

有村知里(arimura-c@nifty.com)

5月定例会は5月10日(火)に「ソーシャルメディアを覗くとこんな未来が見える～個性の時代から、分かち合い、お互い様の時代～」をテーマにNatura Lingua 代表 潟沼潤様にお話をいただきました。フェイスブックやツイッターが急成長している理由、実践的に使っている企業例など、使い方次第で多様に広がるソーシャルネットワークの世界を理解しました。会場での参加者は30名でしたが、当日の様子はユーストリームで生中継し、アーカイブでもご覧いただけるようにしています

<http://www.ustream.tv/recorded/14605540>

6月定例会は「環境公害をチョット考える時間」をテーマに、+α環境計量コンサルティング代表、環境測定士の宮崎 哲實様(当会員)にお話をいただきます。環境騒音と生活騒音、増えている低周波騒音について考えるとともに、原発問題にも触れていただきます。(6月14日(火)18時30分～ かながわ県民センター)

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会(原則第2火曜日)を開催しております。ゲスト参加大歓迎。お問合せは有村まで。

第117回日韓ビジネス協議会開催案内

高橋導徳

日 時：平成23年05月25日(水) 15:00～17:15 例会 17:15～18:15 懇親会

場 所：神奈川中小企業センター5F会議室

○会社紹介：イノベーションアンドトレードパートナーズ(株)

～半導体設備の研究開発および輸出入業務～ 代表取締役・弼 光哲氏、取締役・近藤章平氏

○会社紹介：(株)NAGA 部長 小森幹雄氏

～ナノバブルによる清涼飲料水およびオゾンによる殺菌装置の製造・販売～

○会社紹介：(株)K&K 説明者未定

～加電水・脱脂洗浄水・金属加水生成装置など～

○基調講演：「不安定な経済状態にフレキシブルに対応するFX(外国為替証拠金取引)について」

及び「東北被災地への支援活動の報告」 Purism 代表 島田弘一氏

日韓ビジネス協議会・H23年度総会の報告

H23年04月27日(水)にH23年度総会が開催され、一号議案～四号議案まですべて承認された。

○特別講演：「13歳でベトナム難民として来日」

合同会社 森羅万象・トレーディングマネージャー 宇田盤 幸氏

*自身の生い立ちから、ベトナム全土と南部地域の生活、子供時代の思い出、11回目の脱出成功、日本の生活に慣れるまで、現在の心境、などについて講演された。

父親は脱出罪で5年間投獄され、解放後最後の11回目脱出に成功した。小型ボートで45名、4日間(食料も尽き果てたころ)に米国のタンカーに救助された。日本に亡命の希望者は25名で大村難民センターで生活をした。本人は13歳で日本の小学校から教育を受け大学まで卒業したのですでに日本人である。いずれにしても当事りは言葉をはじめ大変苦労されたようである。

セミナー・イベント等のお知らせ

「神奈川異グ連 総会」および「特別講演」のおしらせ

日時：H23年06月29日(水) 場所：神奈川中小企業センター 6F大研修室

1、総 会 13:30～14:45 (13:00開場)

①H22年度活動・会計報告 ②H23年度活動・予算計画 ③その他(新体制ほか)

2、特別講演 15:00～17:00 「大震災(岩手)の実情と神奈川異グ連への期待」(仮題)

岩手大学・清水健司教授(INS(岩手ネットワークシステム)事務局)

ディスカッションの時間も設けたいと思います。会員以外の方も誘ってください。

3、懇親会 17:15～18:45 会場を5F交流センターへ移します。

問合・申込み：神奈川異グ連事務局 045-633-5142 懇親会出席の方は¥2,000円頂きます。

お葬式セミナー（無料） ～神奈川異グ連後援セミナー～

最近葬儀に関するトラブルが頻発しています。家族などに迷惑をかけないよう、葬儀の予備知識をどうぞ！

場所：神奈川中小企業センター（会議室は日によって違います）

- | | | | |
|------------------|-------------------|--------------|---|
| 1、5月14日（土）13:30～ | 「思い通りのお葬式をするために！」 | 6F大研修室 | 済 |
| 2、6月13日（月）18:00～ | 「思い通りのお葬式をするために！」 | 11Fミーティングルーム | |
| 3、7月12日（火）18:00～ | 「お見積りのチェックの仕方」 | 11Fミーティングルーム | |
| 4、8月 日時未定 | 「お見積りのチェックの仕方」 | 11Fミーティングルーム | |

申込：NPO 法人お葬式情報案内センター（川崎市協定事業者）0120-652-612、異グ連事務局 045-633-5142

緊急労務管理セミナー（無料）

日時：H23年6月7日（火）14:00～17:10

場所：かながわ労働プラザ3FホールA 横浜市中区寿町1-4 tel045-633-5413

対象：経営者、労務担当者等 100名先着順

プログラム 14:00～16:00 「震災に伴う労務管理上の法的留意点について」 神奈川大学・坂本准教授
16:10～16:40 「雇用調整助成金について」 神奈川労働局職業対策課
16:40～17:10 「労働相談」 かながわ労働センター等

申込：神奈川県商工労働局労働部労政福祉課 Tel045-210-5736 へ事業所名、住所、参加者、連絡電話、メール

「特許情報活用セミナー」のご案内（無料）～インターネットを利用して特許情報を活用する方法～

- | | | | |
|------------|--------------------|--------------|--------------------|
| 1、「初心者向け」 | 6/10（木）13:30～15:30 | 3、「エキスパート検索」 | 8/05（木）13:30～15:30 |
| 2、「中上級者向け」 | 7/01（木）13:30～15:30 | 4、「外国特許検索」 | 9/16（木）13:30～15:30 |

場所：神奈川県産業技術センター2F講義室1.2 申込：同センター企画調整室 046-236-1500、F046-236-1528

紀行

KOMATSU 小山工場・見学記

うらかな小春日和の4月25日（月）、診断士仲間5人でコマツ（登記社名は株小松製作所、英文社名はKomatsu Ltd）・小山工場を訪問した。

コマツは建設機械・車両（連結売上約1.5兆円の約90%）を主体としたグローバル企業である。“売れるところで作る”のモットーのもと世界45工場を日本12、中国8、米9、欧州・アジア・オセアニアに展開している。為替変動はあるものの価格は世界共通を実現しているとのこと。小山工場は世界の全工場にディーゼルエンジン、アクスル（足回り）、油圧機器を供給している一極集中生産工場である。実に20万坪という広大な敷地に精密機械工場、組立試験工場、実験棟、ラボなどが整然と配置されている。構内就業者は約3200名とのこと。見学はエンジン、アクスルの組立工場を総務の親切な女性の案内で行われた。

エンジンの組み立て工場は、標準品は流れ生産、特殊品は屋台方式（1or2人で全工程を担う）が同一棟に併存している。技能者の動きは敏速で淀みがないことは作業の標準化教育が徹底していることをうかがわせる。一方アクスルなどの精密嵌合作業は慎重にじっくり行われている。紙面の都合もあり細部は紹介できないが、日本文化が育んできた世界に冠たる技術力に圧倒される思いであった。

3/11大震災で機械工場の天井が不安定とのことで見学が出来ず残念であった。一極集中生産のメリットは大いに理解できるが、致命的リスクも考慮が必要で、BCP（企業存続計画）の見直しが喫緊課題として進められているものと思う。

午後の見学のまえに、単独で小山駅より徒歩約20分の思川畔にある祇園城社を訪ね、鎌倉時代より戦国時代にかけて群勇に翻弄された古城社を散策出来た。夜はコマツ保養所での会食・宿泊と素晴らしい充実した1日であった。計画の労を取って頂いたコマツ出身の相楽先生に御礼申し上げます。了（小野川）

事務局のコーナー

神奈川異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください（無料）

【月】 荒 直孝 ③村田和彦 【火】 八幡 敬和 児玉 英二 【水】 杉本 明子（芝 忠）
【木】 松井 利夫 【金】 ①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL：<http://www.kanagawa-iguren.com> Mail：iguren@kanagawa-iguren.com

皆様からのご投稿をお願いいたします。（会報編集担当）mail t-onogawa@pro.odn.ne.jp 小野川へお送りください。
神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ！